

rekordbox（最新版）を使ったUSBメモリへの楽曲エクスポート手順書【初心者向け】

Pioneer DJの楽曲管理ソフト **rekordbox（最新版）** を使って、楽曲データをUSBメモリにエクスポート（書き出し）する手順です。rekordboxを利用することでCDJやXDJなどの機器で楽曲データを扱いやすくし読み込みの不具合を減らすことができます。

1. 準備：必要な機材と事前確認

- **必要なもの：**
 - rekordboxがインストールされたパソコン（Windows または Mac）
 - ダウンロードは <https://rekordbox.com/ja/download/> より
 - USBメモリ（DJ専用として使うもの）
- **USBメモリのファイル形式：**
 - Windows → **FAT32**
 - Mac → **Mac OS拡張（ジャーナリング）**
- **事前チェックポイント：**
 - rekordboxに楽曲をインポート済みか？
 - 楽曲の解析（BPM・波形など）は済んでいるか？
 - USBメモリの空き容量は十分あるか？

2. USBメモリのフォーマット

Windows：FAT32形式にフォーマットする

1. USBメモリをPCに挿入
2. エクスプローラーで「PC」 → USBドライブを右クリック → 「フォーマット」
3. 「ファイルシステム」から **FAT32** を選択
4. 「クイックフォーマット」にチェック → 「開始」

※ 32GBを超えるUSBでは、標準機能でFAT32が選べないことがあります。その場合は専用ツールが必要です。

<https://www.iodata.jp/support/qanda/answer/s16470.htm> から専用ツールをダウンロードし、使い方に沿ってフォーマットしてください



Mac : Mac OS拡張 (ジャーナリング) でフォーマット

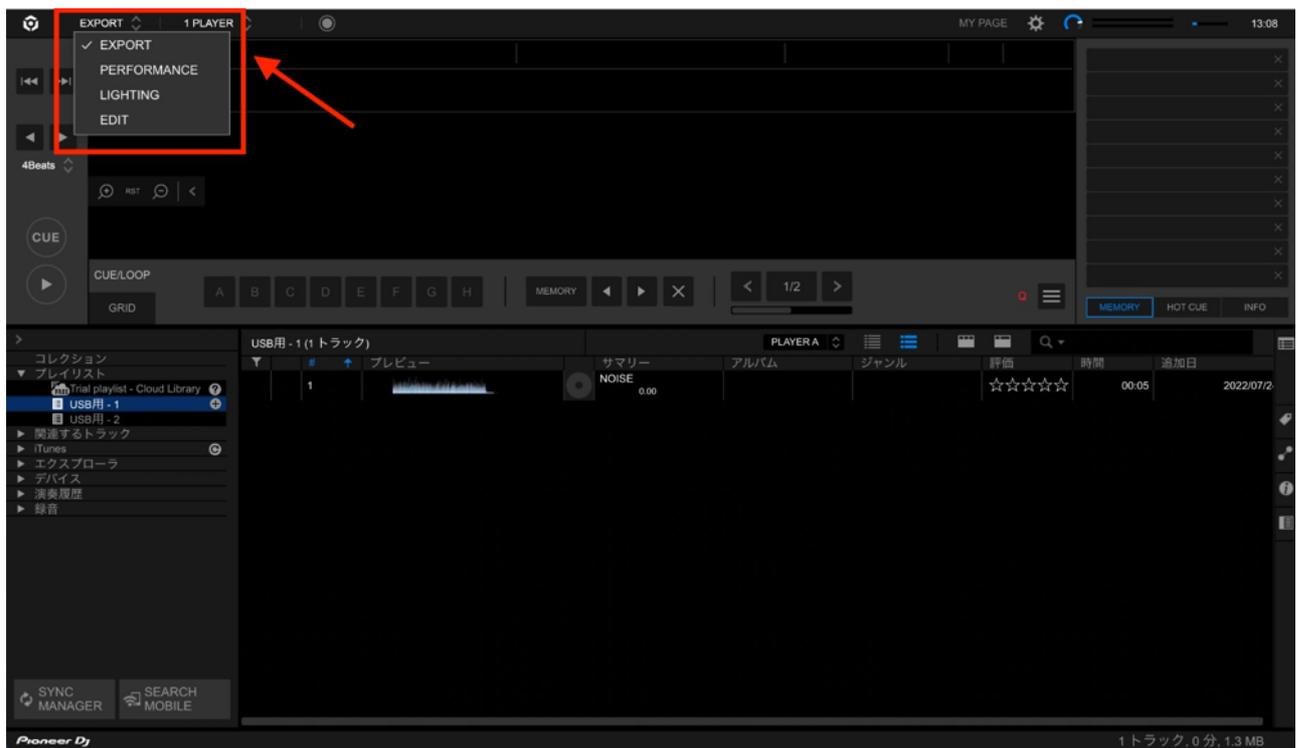
1. USBメモリをMacに挿入
2. 「ディスクユーティリティ」を開く (command + shift で検索して開くとスムーズです)
3. USBを選択 → 「消去」をクリック
4. 名前 (例: DJ_USB) を入力
5. フォーマットに 「Mac OS拡張 (ジャーナリング)」 を選択

6. 「消去」 ボタンをクリック



3. rekordboxのエクスポートモードに切り替え

1. rekordboxを起動
2. USBメモリを挿入 → 左の「デバイス」に表示されることを確認
3. 画面左上のモード切替メニューから **EXPORT** モードを選択

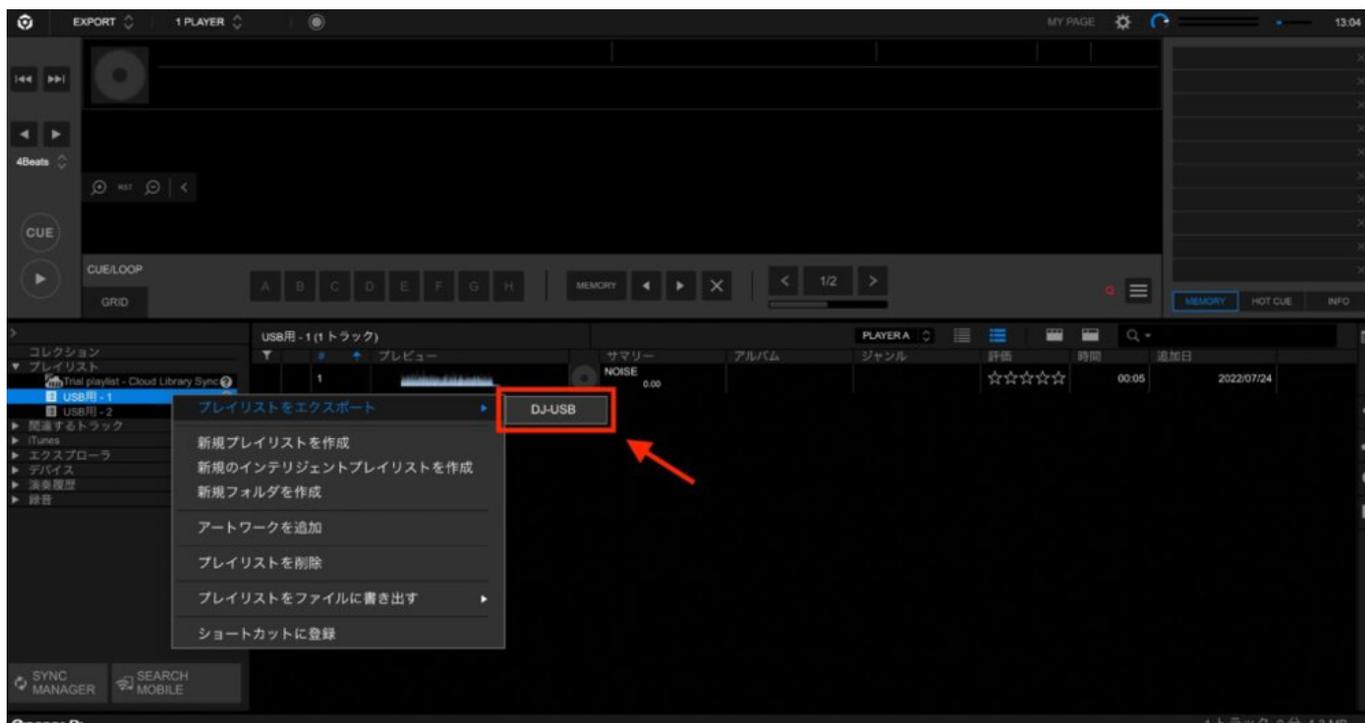


4. エクスポート用プレイリストの作成（任意）

1. 左メニュー「プレイリスト」を右クリック → 「新規プレイリスト」
2. プレイリスト名を入力（例：イベント2025）
3. 楽曲をfinderかエクスプローラーからプレイリストにドラッグ&ドロップで追加

5. 楽曲・プレイリストをUSBにエクスポート

1. 左メニューでプレイリストを右クリック
2. 「プレイリストをエクスポート」 → USBメモリ名を選択
3. エクスポート完了まで待機（進捗バーが100%になるまで）



6. エクスポート後の確認とUSBの取り外し

1. rekordboxでデバイス内プレイリストを確認
2. USBメモリのフォルダ構造（例：PIONEER/Contents）を確認
3. 「安全な取り外し」操作をしてからUSBを抜く
4. 可能ならDJ機材で動作確認をしておくとう安心です